

## サービスホールからのお知らせ

◆ 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策実施状況を、より多くの皆さまにご覧いただけるよう「安全対策見学会」を改め、「発電所構内ガイドツアー」を開催します。  
月末の「サービスホール説明会」と合わせて、参加ご希望の方はぜひご来館ください。

### 発電所構内ガイドツアー

★7月以降、1日4便運行

	スケジュール			
	午前		午後	
発電所構内 ガイドツアー	1便 10:30-11:10 (40分)	2便 11:30-12:10 (40分)	3便 13:30-14:10 (40分)	4便 14:30-15:10 (40分)
発電所の 現状説明	11:15-11:30 (15分)		14:15-14:30 (15分)	

※6/23(日)、29(土)、30(日)は  
・1便 (11:00~)  
・2便 (13:00~)  
・3便 (15:00~)  
にて見学バスを運行します。  
参加をご希望の方は、お電話  
でお申し込みください。

**[実施日]** 毎週土曜日・日曜日、祝日

[所要時間] 約40分

[参加方法] 事前にサービスホールへお電話でお申し込みください。

[現状説明] 各便の運行前後に発電所の現状をご説明いたします。ご希望の方は自由にご参加ください。

[お願い事項] ○出発10分前までにサービスホールロビーへお集まりください。

○当日ご本人確認を行いますので、運転免許証もしくは住民基本台帳カード（顔写真付）  
をご提示ください。

### サービスホール説明会

**開催日時：6月30日(日) 12:20~(約60分)**

[開催場所] サービスホール シアター

※発電所の現状をご説明させていただきます。  
事前予約は不要です。お気軽にご参加ください。



【お問い合わせ】 サービスホール ☎0120-34-4053 (9:00~17:00)

(おひらき)

みなさまの声を聞かせください

1. 「放射線」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. 発電所に対して、その他ご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました

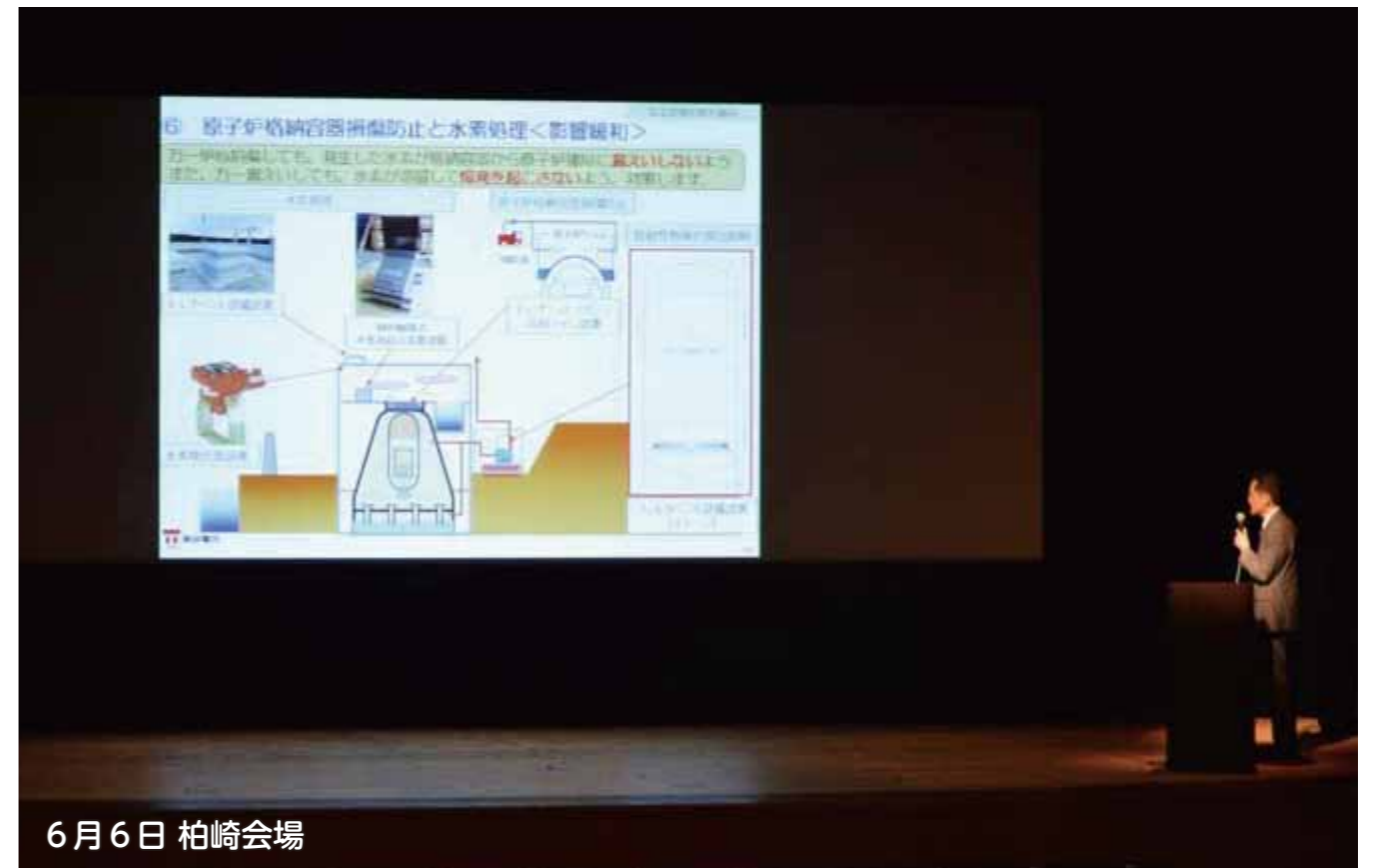
みなさまからの  
様々なご疑問に  
本紙でお答えさ  
せていただきます。  
日頃から疑問に  
思っていること  
やご意見をお  
寄せください。

2013年6月23日発行 (H25-R-3)  
編集発行責任者  
柏崎刈羽原子力発電所広報部  
企画広報グループマネージャー  
〒945-8601 柏崎市青山町16番地46  
☎0120-120-448 (平日9~17時)

## 発電所ニュース

### 地域の皆さまへの説明会を開催しました

◆ 6月4日(火)・6日(木)、「地域の皆さまへの説明会」を開催しました。  
多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



6月6日 柏崎会場



6月4日 刈羽会場

◆ 質疑応答では、多くの貴重なご意見を頂戴しました。質疑応答の概要は、次ページをご覧ください。

◆ 皆さまの声を真摯に受け止め、安全対策などの取り組みについて、引き続き丁寧にお伝えしてまいります。

# 説明会の概要

## ご説明内容

- 福島原子力事故の総括および原子力安全改革プラン
- 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の実施状況
- 柏崎刈羽原子力発電所の敷地内の断層調査結果

## 質疑応答の概要

**ご質問：福島原子力事故の原因は津波ではなく地震ではないのか？**

回答：実測データによる確認、計算による確認、現場での目視確認の結果、安全上重要な設備は地震後も必要な機能を保っていたと考えています。

**ご質問：発電所の安全対策は、原子炉を守るためであって、住民を守るためのものではないように感じる。**

回答：安全性の向上に努めることが、地域のみなさまや周辺の土地を守ることに繋がるものと考え、安全対策に取り組んでいます。

**ご質問：もし事故が起きた場合の、私たち住民を守るための安全対策が心配。**

回答：地域のみなさまの避難を含む原子力防災については、原子力災害を決して起こさないための対策を実施したうえで、国や自治体などと連携しながら進めることが重要と考えています。

**ご質問：佐渡海盆東縁断層を活断層として耐震評価を行うべきなのは？**

回答：佐渡海盆東縁断層については、中越沖地震の後に実施した詳細な海上音波探査の結果、活断層の存在を示す構造が認められないことを確認しています。

本説明会の詳細は、発電所ホームページをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/info/tohoku/setsumei2506-j.html>



ご質問への回答をする副社長の相澤



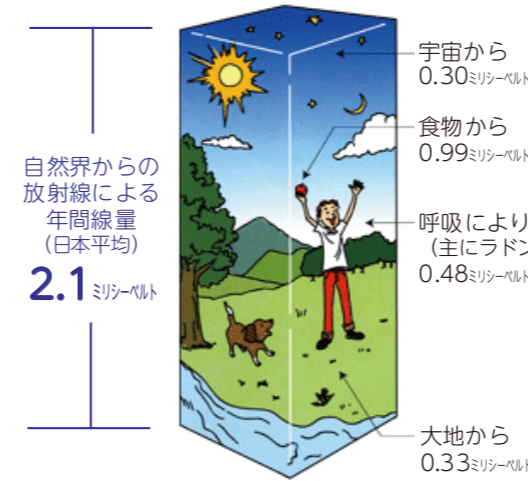
ご質問への回答をする所長の横村

# 【シリーズ】放射線のはなし⑬

## ～呼吸によって受ける放射線～

◆ 前回の「放射線のはなし」では、日本での自然界から受ける年間放射線量が、約2.1ミリシーベルトであることをご紹介しました。

◆ この内、呼吸により受ける放射線は0.48ミリシーベルトです。なぜ呼吸で放射線を受けるのかというと、空気中には「ラドン」などの放射性物質が存在するからです。



「ラドン」は、気体状の放射性物質で、自然環境中のいたるところに存在しています。

建物の材料や地面などから放出されるラドンは、空気中に存在しているので、呼吸によって体内に取り込み、肺など体の内部から放射線を受けます。

日本に多い木造家屋は、ラドンの発生が少なく通風性も良いのでラドンがたまりにくく、コンクリート造りで気密性の高い住宅は、ラドン濃度が比較的高いそうです。



## 【発電所ミニデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,009人です。(6/3現在)
- 内訳は以下のとおりです。

＜東京電力＞		(人)
柏崎市	875	
刈羽村	85	
その他	118	
県外	102	

＜協力企業＞		(人)
柏崎市	2,053	
刈羽村	171	
その他	856	
県外	749	

＜合計＞		5,009
------	--	-------

※協力企業については登録人数を計上。

お電話番号  
ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。  
(2013年6月号)

ご住所〒

お名前前 年齢 歳 男・女

(番号の順序)

差し支えなければご記入ください



945 8790 4

東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所  
広報部 行  
(柏崎支店私書箱53号)



郵便はがき  
945-8790

料金受取人払郵便